



中域ディスクドッヂトーナメント 2023年度 小学生王座決定戦

<参加チーム向け最終案内>

多くの皆様のご参加、誠にありがとうございます。
以下の通り最終のご案内を差し上げます。

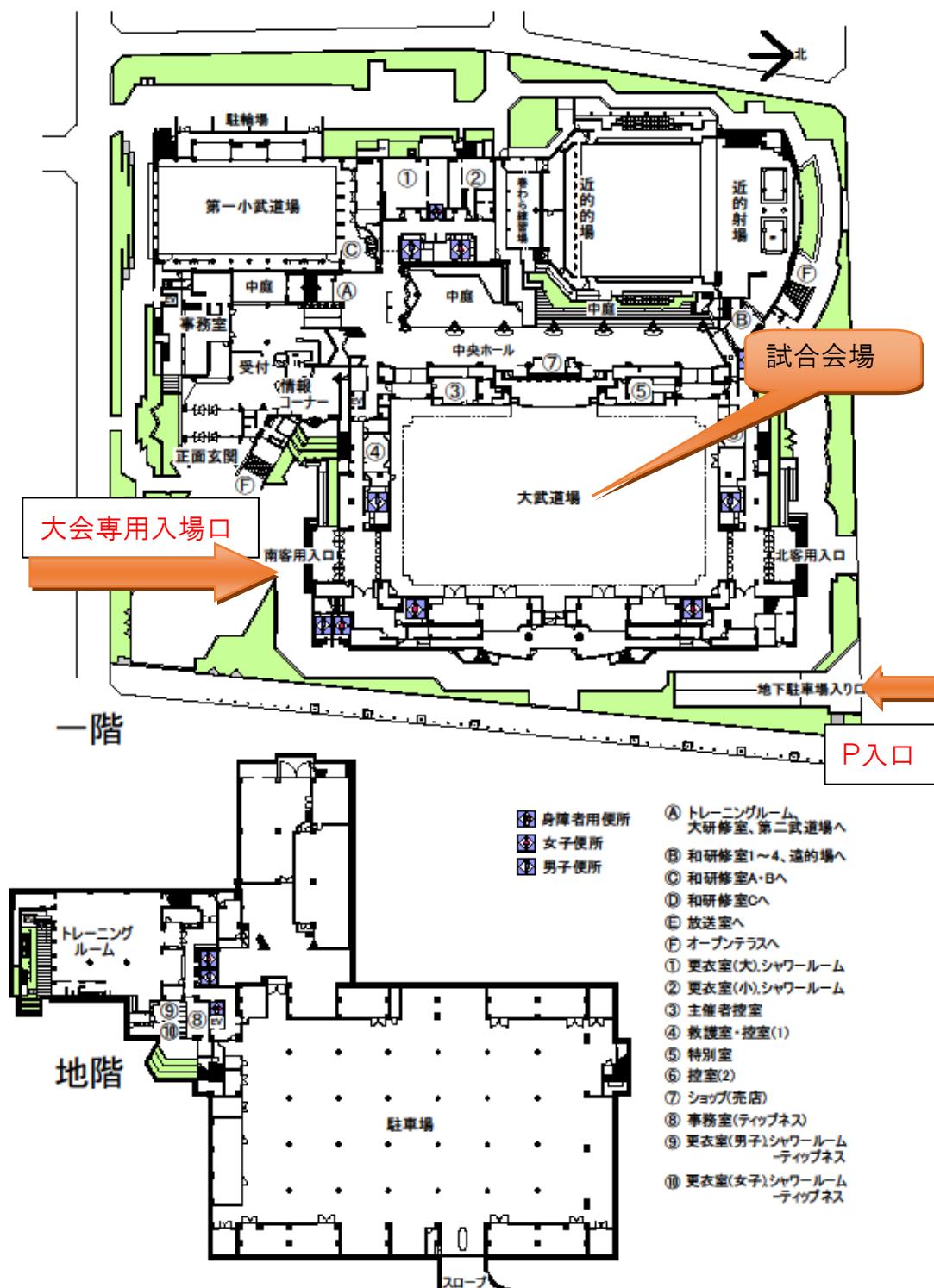
観戦者の方も含めて注意事項がありますので
あらかじめ情報の共有とご確認の上、
ご参集いただきたく何卒、宜しくお願ひいたします。

では当日お会いできることを楽しみにしております。

【お問合せ先】 一般社団法人日本ドッヂビー協会
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-46-3F
TEL: 03-3264-3626
Mail: support@dbja.jp
担当: トーナメントディレクター 稲垣 敬雄(イガキ タカオ)
当日緊急連絡先 ／ 稲垣 090-3310-0395



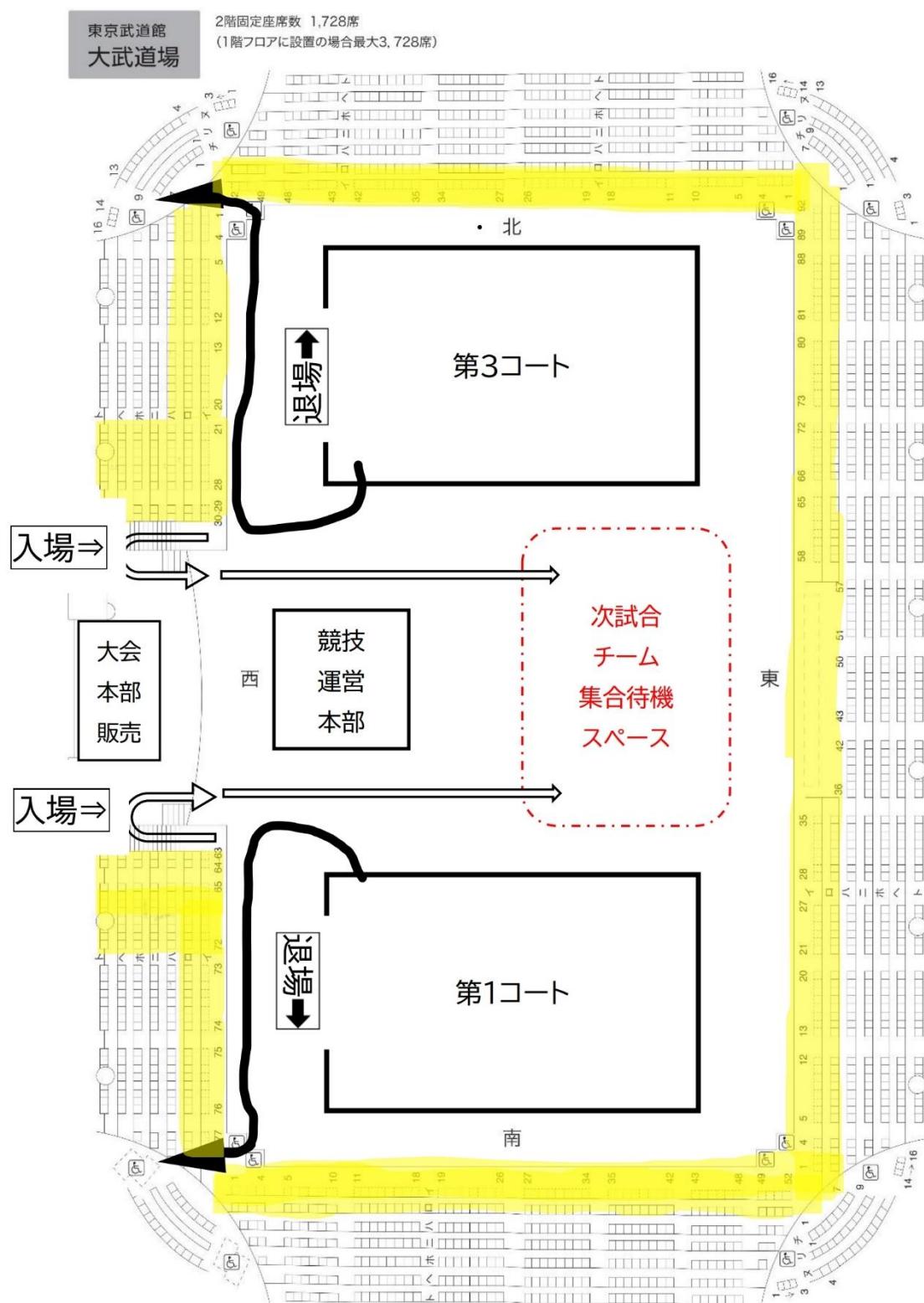
【会場全体図】



【アリーナ・客席の配置図】

選手の**入場⇒** と **退場⇒** のルート ~ 今大会でのアリーナ入・退場は一方通行です。

観客・選手の控えスペースとしての占有を禁止するエリアです。



【大会概要】

名 称 中域ディスクドッヂトーナメント 2023年度 小学生王座決定戦
日 時 2024年(令和6年)3月27日(水曜日) 11:00~17:00
場 所 東京武道館 〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-20-1
TEL:03-5697-2111
主 催 一般社団法人日本ドッヂビー協会
協 力 一般社団法人日本フライングディスク協会
協 賛 文化シャッター株式会社 株式会社クラブジュニア

【参加チーム一覧】 ◎15チーム。別紙、**チーム一覧表**を参照ください。

「募集段階からの変更について」

優先枠×6、一般枠×6、合計12チームで募集をいたしましたが一般枠9チームのご要望をいただきましたことから優先枠×6、一般枠×9、合計15チームでおこなうことになりました。

今大会は平日開催となるため、参加チームが集まらずに大会不成立となることを回避する策が優先枠の設定と先行募集をすることでしたが結果として想定枠以上に参集いただくことになりました。

また、事前に主催者として最も懸念した問題点は協力いただけるスタッフの確保ができない事態でしたが、こちらも結果として多くのスタッフに集まつていただけすることになりました。

これら急遽の変更について当初の想定が消極的であったとの指摘もあるかと存じますが、お詫びして訂正いたしますのでご理解、ご了承をお願い申し上げます。

【対戦組合せ】 ◎詳細は別紙、**予選リーグ表**を参照ください。

◎予選は各 5 チームのA／B／Cの 3 リーグで総当たり対戦となります。

3リーグの振り分けについては以下を考慮して主催者が決定しました。

- 兄弟チームを分割(峡田×3、ファイターズ×2、KDC×2)
- 荒川区6チームを2チームずつに分割
- 調布市3チームを1チームずつに分割
- 同名ファイターズを1チームずつに分割
- 優先枠6チームを2チームずつに分割

【全体スケジュール】 別紙、**対戦タイムスケジュール表**を参照ください。

別紙、資料類はDBJA公式ホームページに掲出しています

【チームメンバーの変更について】

事前にfdsysで手続きをいただいたメンバーによっての参加が基本となります。

参加賞の手配および傷害保険加入手続きは完了しています。

メンバー変更への対応については下記をご確認ください。

●当日のメンバー増加について

単純なる増加はお受けできません。

●当日のメンバー差替えについて(人数増減なし)

参加予定のメンバーがケガ等で出場不可とあらかじめわかり、交代要員として参加資格(小学生)に合致するメンバーに差し替える場合、引率代表者の誓約のサインを入れた修正メンバー表を当日、朝、受付で提出していただき、主催者が問題ないことを確認した場合のみ、メンバー差替えを認めます。

差替えメンバー表の提出があれば、傷害保険の対象といたします。

●当日のメンバー減少について

当日、急な病気などの理由で減少した場合、参加料の返金はできません。

減少した旨、受付時に引率代表者が当日、朝、受付で申告してください。

参加賞は人数分、差し上げます。

【集合／受付】

◆10:45から大武道場直通の南入口より、チーム一覧表に記載されたNOの順序で引率者を先頭に入場していただき、靴の履き替えをしていただきます。

本大会の会場は武道館です。

館内(観客席含む)入場者はすべて<観戦者の方も含めて>

土足厳禁となっており、靴の履き替えをしていただきます。

・スリッパの貸し出しませんので、上履きを必ずご持参ください。

・下駄箱がございません。必ず土足を入れる袋を各自、ご持参ください。

―― これらの用意がない場合、入場をお断りする場合がございます――

◆受付で引率者の方にアリーナ入場用のオレンジビブスを各チームに1枚ずつ、お配りいたします。

アリーナに入場する引率者は必ず着用してください。着回しは自由です。

【競技方法／ルール】

◇選手構成

今大会は「ディスクドッヂ小学年部門」のみの開催です。

・選手は小学生／学年・性別は不問とします。

・チーム人数は最低10名、上限は20名とします。

・試合開始時に選手が10名に満たない場合は不戦敗とします。

と募集要項で告知していますが、

実際の対戦相手がこの規定通りに不戦敗を望む場合には。と変更します。

対戦相手が容認する場合には試合は成立するものとします。

この理由は今大会の参加15チーム中、4割に当たる6チームが12名以下の

編成となることから主催者が判断いたしました。あらかじめご了承ください。

◇基本的に日本ドッヂビー協会制定の公式ルールでおこないます。

※協会ホームページにルール全文が掲載されています。予めご確認ください。

◇試合時間 3分30秒の前・後半でおこないます。

◇試合盤 公式ミカサモデル【250】Official RipStop を使用します。

◇予選リーグ

5チームの総当たり戦として各チーム4試合をおこない、勝点で順位をつけます。

勝者は勝点3、

同点は引分けで両チーム勝点1、

敗者は0

で勝点を集計します。

予選3リーグの各1位チームが決勝トーナメントに進出します。

◇予選リーグ戦の順位決定は以下の優先順で決定します。

1)勝点の大きいチーム

2)得失点(総得点数マイナス総失点数)の大きいチーム

3)総得点数の多いチーム

4)総失点数の少ないチーム

5)直接対決での勝利チーム

6)ディスクフリップをおこない、権利を得たチームを上位とします。

◇決勝トーナメント

予選リーグから進出した3チームの得失点を計算して暫定1～3位を算出します。

スケジュール表③①／準決勝～暫定2位と3位が対戦します。

スケジュール表③②／決勝～③勝者と暫定1位が対戦します。

③②ともに同点の場合、

延長戦を3分1本で決着が着くまでおこないます。

◇審判構成

主審=1名、副審=1名、線審=2名、記録員=1名の5名が審判団を構成します

・審判員は協会認定資格者を中心に主催者が決定します。

・審判員の判定に対するクレーム等は一切受けません。

・審判員の判定結果は、如何なる場合でも覆りません。

◇レフリータイムアウト

今大会のすべての試合において、万が一試合中のケガ、その他主審が必要と判断した時、主審によりタイムアウトが宣告されることがあります。

その場合、タイムアウト時間を計測してロストライムとして試合時間を延長します。さらに主審の状況判断によりケガをした選手が退場した場合、主審の指示に従い、退場選手のポジションへ交代選手を入れることができます。

【競技関係 諸注意事項】

△チーム招集／遅刻～不戦敗

今大会では主催者によるチームに向けての招集コール等はいたしません。

出場試合の1つ前の試合中に待機スペース<アリーナの中央スペース奥>へ

チーム全員で集まってください。(試合が連続する時は除きます)

試合はスケジュール通りに開始する予定です。遅れなく集合をお願いします。

主審が整列を宣告した際にチームメンバーが揃わない場合、不戦敗となります。

不戦敗の場合、0vs7のスコアで敗者となります。

△客席からアリーナへの入場

3ページの配置図にある通り、会場西側の舞台へ降りる2か所の階段を使って待機スペースへ集まってください。

この経路以外にアリーナへ降りる手段はありません。

△アリーナから客席への退場

3ページの配置図にある通り、1コート、3コートそれぞれ試合終了後、直ちに一方通行の経路で退場していただきますよう、お願ひいたします。

たとえ選手であっても試合のない時にアリーナにとどまっての試合の観戦などは一切できません。それらの行為を見つけた場合、チームを失格にします。

△練習会場

今大会では練習会場はありません。

ディスクを使った練習は試合前に各コートに入ってからお願ひします。

それ以外、観客席、その他館内では絶対にディスクを投げないでください。

それらの行為を見つけた場合、チームを失格にします。

△第一小武道場

今大会で主催者としては利用しませんが、17時まで使用は可能です。

ミーティングやストレッチなどで大会参加者が使用することを妨げませんがスタッフは一切立入りせず、関与もいたしません。ディスクの使用は固くお断りします。

ディスク・靴の紛失等、またチーム間のトラブルなど、一切に閑知いたしません。

△試合結果の発表

毎試合の結果は大会本部(西側舞台)周辺に掲示板を設置して記入します。

多少、タイムラグが発生しますことをご了承ください。

△ウェア

・選手はスポーツウェア・体育館用シユーズを必ずご持参ください。

・スポーツウェア以外、ジーンズやコットンパンツの着用は認めません。

・選手は基本的に背番号付き、チーム揃いのウェアを着用してください。

背番号がない、揃いのウェアがない場合、主催者が準備しますビブスを試合中、着用いただきます。

・ビブスは各コートに1セットの用意となり複数チームで着回すことをあらかじめ、ご了承ください。

・背番号付き揃いのウェアであっても主審の判断により審判やスタッフと色が干渉すると思われる時にはビブスの着用を指示することがあります。

【参加賞／表彰】

△参加賞

今大会では表彰・閉会式で配布いたします。

あらかじめご了承ください。

お渡しは受付時に配布したオレンジビブスと交換になります。

△表 彰

優勝／準優勝／第三位の3チームを表彰し、主催者のDBJAより表彰状を贈呈

副賞として

協賛／クラブジュニア様より～市販ドッヂビーディスクを順位別に配分贈呈

協賛／文化シヤッター様より～

優勝チームにドッヂビーロゴ入り金メダルを当日参加選手全員に贈呈

準優勝チームにドッヂビーロゴ入り銀メダルを当日参加選手全員に贈呈

第三位チームにドッヂビーロゴ入りガラス盾をチームに贈呈

※副賞グッズは当日、販売コーナーの横に現物を展示いたします。

【販売コーナー】

デッドストックグッズほかレアものを放出します！！

3ページの配置図にある通り、
会場西側の2か所の階段を降りた舞台上に
設置する大会本部に販売コーナーを設けます。

協会の倉庫で眠っていた過去に作成したグッズのほか、最近、在庫全部を一括仕入れで入手したビーザックや数量限定の希少グッズなど、見ているだけで楽しめるグッズが設置されます。

お支払いについては現金onlyとなります。
ご容赦ください！！

選手も観戦者も、この場所までは
いつでも出入りが自由なスペースになります。

【運営関係 諸注意事項】

□選手の控えスペース

- ・各チームの控えスペース／荷物置場は観客席をご利用ください。
- ・充分なスペースがありますので、特にエリア指定はいたしません。
- ・荷物内の貴重品管理には主催者は一切の責任を負うことができません。
- ・観客席での飲食は可能です。

□引率者

受付時に各チームに1枚オレンジビブスをお渡しします。

アリーナに入場する引率者は必ず着用してください。

試合ごとに保護者様の間でビブスの着回しは自由です。

観客席への入場は無料です。観戦は観客席内でお願いします。

□占有NGスペース

3ページの配置図にある通り、(一部、西側階段周辺は全列対象)

全席の最前列と2列目の座席は荷物等を置いての占有はできません。

この2列は当該試合関係者の観戦スペースとして常に空けていただきまして

各チーム交代で譲り合っての応援と観戦をお願いいたします。

□チーム応援バー(横断幕)設置について

東面の観覧柵のみ、設置可能といたします。〈3ページの配置図を参照〉

西・南・北面は主催者ならびに協賛社バーのスペースですのでご遠慮ください。

【会場関係 注意事項】

- ・館内に更衣室があります。ただし、更衣室内のロッカーは使用できません。
- ・ゴミは必ず各自でお持ち帰りください。
- ・喫煙スペースは会場敷地内にはありません。綾瀬駅前まで移動してください。
- ・ご来場はできるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。
- ・駐車場は有料、地下式で大型車両の駐車は不可、数に限りあり、予約できません。

<http://www.tef.or.jp/tb/parking.jsp>

詳細は上記、東京武道館ホームページをご参照ください。

【その他】

当日、試合時間中は看護師が常駐しています。

けが等による主催者側の対処につきましては薬箱で対応できる範囲となります。

予めご了解のうえ、各チームでの対応をご検討いただければ幸いです。

【事前確認事項】

大会当日の模様を写真や動画として撮影する。また即時、および後日にそれらの素材を公開する。これらの行為について、昨今、スポーツ全般の現場でもいろいろな事象が発生していることから、全ての皆様にあらかじめ確認の上でご来場いただきたく、その方針と誓約条件を説明いたします。

チーム代表者様はチーム関係者へ下記①②③を周知徹底することを誓約していただきます。

① 大会当日、大会名義関係者による動画・写真の撮影をおこなわれます。

その素材はライブでのWeb配信や後日に各団体の目的のために使用します。

本大会は参加・観戦に関わらず、来場した皆様は上記、撮影された動画・写真に写る肖像を名義関係者が使用することに同意して後日、一切の異議申し立てしないことを誓約したものといたします。

② 個人およびチームがおこなう写真および動画撮影について、下記を遵守いただきます。

- ・今大会の全ての種目およびプログラムは同様にアリーナ面に機材を持ち込んだ撮影は一眼カメラスマートフォンなどの機種や固定・手持ちなどの撮り方を問わず、一切、許可いたしません。
- ・引率ID所持者がアリーナへ入場して試合中、撮影することはご遠慮ください。
- ・個人およびチームがおこなう撮影は競技技術の向上や大会の振返りが用途であること、と共に個人視聴が目的であることを前提として撮影可能な場所は基本的に観覧席内、といたします。
- ・アリーナ周辺通路および観客席内であっても他者に邪魔となる場所に三脚等で固定するなどしたビデオ・カメラおよび関連機材を発見した場合には主催者は断りなく、動作を止めて撤去します。

③ 写真および動画のSNS投稿に関する方針

- ・今大会の全ての模様について、被写体となる方の許可なく無断で撮影した素材をたとえその露出媒体が撮影者個人のアカウントであってもSNS等、不特定多数に公開することはおやめください。
- ・万が一、本大会で撮影した写真・動画等をSNSにアップしたことによって起きたトラブルについて主催者としましては一切、関知・関与いたしません。

※以上 誓約条件について不都合な事情がある場合は事前に主催者へ連絡、ご相談ください。

◆DBJAIはSNSへの投稿・配信のための撮影を一概にすべて拒否・否定するのではありません。

・例えば～

大会当日、観客席でチームの仲間が撮影したチームメンバーの集合写真を使用して、チーム代表者が「皆、楽しんでます」とコメントして自分のアカウントで投稿する事を問題視することはありません。・この例のように

撮影する場所や手段について協会が求める規定を逸脱せず、撮影者が被写体となる方の了承を得ている場合についての撮影を制約するものではなく、大会を楽しんでいただきたいと存じます。